令和7年3月吉日

**日本医科大学 同窓会橘桜賞の募集について**

日本医科大学同窓会学術部からのご高配により、2024年度より、同窓会橘桜賞（最優秀指導者賞）を新設することとなりました。奮ってご応募ください。

なお、従来通り、HIF賞、研究奨励賞、若手研究奨励賞にも積極的に応募もしくはご推薦頂きますようよろしくお願い致します。

記

1.　審査対象

1. 対象論文  
   審査対象は、2024年1月から12月までに日本医科大学関連施設内で実施され、刊行された査読付き英文原著論文（フルペーパー） の直接指導者（2ndまたはlast author）および/またはCorresponding author とします。  
   ただし、総説およびレターは対象外とします。  
   また、著者の所属に「Nippon Medical School」の記載があるものに限ります。  
   原則として刊行済みの論文を対象としますが、Epub ahead of print も含みます。  
   印刷媒体のある論文は印刷媒体の出版日を基準とし、オンラインのみの場合はオンラインの出版日を基準とします。
2. 応募資格  
   応募者は、研究時および論文発表時に本学に在籍していた准講会会員とし、他大学出身者や同窓会特別会員でない方も応募可能とします。  
   ただし、主任教授の推薦を要します。
3. **受賞後の対応**  
   受賞者が同窓会特別会員でない場合、**受賞後に同窓会事務局より入会の検討をお願いすることがあります。**
4. **同窓会費について**  
   未納の同窓会費がある場合でも応募は可能ですが、**当落にかかわらず会費は通常通り請求されます。**
5. **選考方法**  
   選考は**准講会幹事会**が行います。ただし、**応募者と利益相反のある方（本人または共著者等）は選考委員から除外**されます。  
   選考基準は**主にIFの点数**を考慮しますが、分野間の違いを踏まえ、**JCR（Journal Citation Reports）** などを含めた総合的な判断を行います。  
   （詳細は准講会ホームページをご参照ください：<https://nms-jyunkoukai.jp/>）

2.　審査項目

審査は、研究成果発表（論文発表）における指導者としての貢献度を、以下の項目に基づき准講会が総合評価し、同窓会に推薦します。

1. 成果物：発表した論文の概要
2. 被指導者からの推薦状：具体的にどのような教育・指導を受けたかを記述
3. 主任教授からの推薦状：具体的にどのような教育・指導を施したかを記述

3.　申し込みの方法

メールに記載されているGoogleフォームからお申し込みください。

4.　表彰の時期

表彰状および副賞の授与は、日本医科大学准講会総会にて行います。

受賞者は、現地にて出席をお願いいたします。

5.　受賞者情報のメディア掲載

受賞者のお名前およびコメントは、准講会のホームページや広報誌などのメディアに掲載予定です。

応募条件としてご了承の上、お申し込みください。

以上

様式4

令和7年　　月　　日

日本医科大学 同窓会橘桜賞 申請書

日本医科大学 准講会 会長殿

申請者氏名

申請者所属

申請者職位

|  |  |
| --- | --- |
| 掲載雑誌名 |  |
| 著者名（著者全員の氏名、申請者名に下線・責任著者の場合は二重下線） |  |
| タイトル、巻（号）、ページ、年 |  |
| 掲載雑誌のIF | 最新（2023 or 2024年発表）のIF =  最近5年間のIFの平均 = |
| 成果発表内容の概要 (200字程度) と発表への具体的な貢献内容 | |
| [論文の概要]  [貢献内容] | |

＊指導論文が複数ある場合は表をコピーして作成してください。

様式5

|  |  |
| --- | --- |
| 被指導者氏名  （被指導時の所属） |  |
| 被指導時の身分 |  |
| 具体的な被教育・指導内容 |  |

上記の通り、教育・指導頂きましたので申請者を同窓会橘桜賞に推薦致します。

被指導者氏名（自署）

上記の通り、教育・指導しましたので申請者を同窓会橘桜賞に推薦致します。

主任教授 所属

氏名（自署）

＊被指導者は原則として対象論文の筆頭著者とします。対象論文が複数あり　かつ　被指導者が複数人いる場合はページをコピーして作成してください。